

ほんがいっぱい



よんでみよう!

1・2年生のための本

①『ライオンがいないどうぶつ園』

フレート・ロドリアン^{サク} / 作 ヴェルナー・クレムケ^エ / 絵 たかはしふみこ^{ヤク} / 訳 徳間書店 《A F 口》

プリツェル^{マチ}町の^{チョウ}町長^{チョウ}さんは、どうぶつ園^{エン}を作ることになりました。町^{マチ}の人^{ヒト}たちは大よるこび。ところが、できあがったどうぶつ園^{エン}にはライオンがいません。ビーネとウリはがっかり。ふたりのゆめは、本物^{ホンモノ}のライオンをみることだったのです。どうしたら、ライオンをつれてくることができるでしょうか。



②『アンジェリーナはバレリーナ』

キャサリン・ホラバード^{ブン} / 文 ヘレン・クレイグ^エ / 絵 おかだよしえ^{ヤク} / 訳 講談社 《E ク》

ねずみのアンジェリーナは、バレエ^{バレエ}がだいすきな女^メの子^コ。いつかほんもののバレリーナになろうときめています。でも、おどりにむちゅうになりすぎてしっばいばかり。お母^{カア}さんがちゅうい^{カア}してもしらんぷりです。すっかりこま^{カア}ってしまったお母^{カア}さんは、お父^{トウ}さんとそう^{トウ}だんして…。



③『チビウオのウソみたいなホントのはなし』

ジュリア・ドナルドソン^{ブン} / 文 アクセル・シェフラー^エ / 絵 ふしみみさを^{ヤク} / 訳 徳間書店 《E シ》

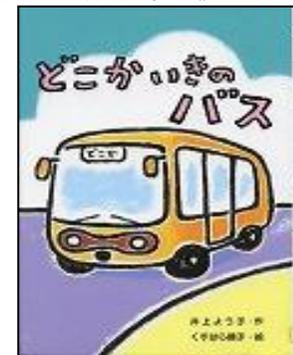
チビウオは、びっくりするはなしをかんがえて、みんなにきかせるのが好きでした。はなしのなかでチビウオは、おぼけイカにつかまったり、にんぎょにたすけられたり…。チビウオのはなしをうそだというさかなもいれば、ほんとうだとしんじるさかなもいます。ところがあるひ…。



④『どこかいきのバス』

井上よう子^{ヒノウエ} / 作 くすはら順子^{コノノ} / 絵 ぶんけんしゅつぱん^エ / 文研出版 《A F イ》

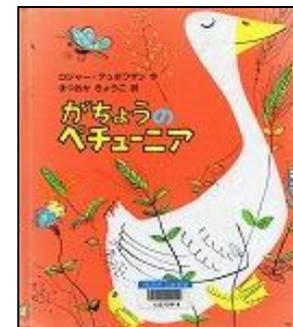
おかあさんとけんかしていえをとびだしたぼくのまえに、1だいのバスがとまった。そのバスのいきさきは《どこか》とかかかっていた。うんてんしゅがいないそのバスは、いきたいばしょをいうと、たちまちかたちかわるふしぎなバスだった!



⑤『がちょうのペチューニア』

ロジャー・デュボワザン^{サク} / 作 まつおかきょうこ^{ヤク} / 訳 富山房 《E デ》

あるあさ、ペチューニアは、1さつのはんをひろいました。ペチューニアは、かしこくなつたとおおいばり。どうぶつたちも、ペチューニアにそうだんをもちかけたり、いけんをもとめたりしました。とくいになったペチューニアは、みんなをたすけようとしますが…。



⑥『^{いぬ}きた犬のえ ^{ぼくはめいたんてい}1』

マージョリー・W. シャーマット/ぶん マーク・シーモント/え ^{みつよしなつや}光吉夏弥/やく ^{だいにっほんとしよ}大日本図書 《A F シ》

ぼくは、めいたんていのネートです。ある日のあさ、だいすきなパンケーキをたべおわったとき、とつぜん、でんわのベルがなりました。なかよしの^{いぬ}アニーからです。「あたしのかいた犬のえがなくなっちゃったの。さがしてもらえる？」さあ、アニーがかいたえを、ネートはさがすことができるかな？



⑦『ひまわり』

^{あらいまき}荒井真紀/文・^え絵 ^{きん ほししゃ}金の星社 《4 7》

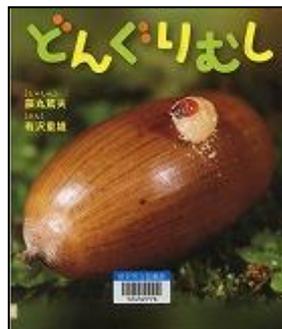
ひまわりをそだててみよう！そらにむかってぐんぐんのびるよ。くきのでっぺんにはみどりいろのつぼみ。つぼみをつつんでいたはがひらくと、ほそくてきいろいはながみえてきた。ほそくとじていたはなは、ひろがりながらじゅんばんにひらいていく。そして…。



⑧『どんぐりむし』

^{ふじまるあつお}藤丸篤夫/しゃしん ^{ありさわしげお}有沢重雄/ぶん ^{しゃ}そうえん社 《4 8》

こうえんでひろってきたどんぐりをしまっておいたら わっ！虫がでてきた！！よく見るとどんぐりにあながあいているぞ。ひろったときにはちっとも気づかなかったのに。このどんぐり虫のほんとうのなまえはシギゾウムシというんだって。いったいどうやってどんぐりの中に入ったのかな？



⑨『ふしぎなたけのこ』

^{まつのまさこ}松野正子/さく ^{せがわやすお}瀬川康男/え ^{ふくいんかんしよてん}福音館書店 《Eセ》

たろは、たけのこをほりにいった。ほるうちにあつくなつたので、うわぎをぬいで、そばのたけのこにひよいとかけた。そのとたん、たけのこがぐぐつとのびた。たろはあわてて、うわぎをとろうととびついた。するとまた、ぐぐぐ。たろがのぼるとたけのこがのびる。いつのまにか、とてつもなくたかいところにきてしまい…。



⑩『^{もり}森おばけ』

^{なかがわり え こ}中川李枝子/さく ^{やまわき ゆり こ}山脇百合子/え ^{ふくいんかんしよてん}福音館書店 《A F ナ》

^{もり}森おばけの一家が、こもり山の^{いっか}もみの木から^{やま}ひっこしたさきは、^{いちねんいちくみ}なんと一年一組の^{なか}とだなの中！

⑫『^{てん}天のかみさま^{かね}金つなください』

^{つや}津谷タズ子/再話 ^{さいわ}梶山俊夫/画 ^{ふくいんかんしよてん}福音館書店 《M》

3きょうだいを食べようとしてやまんばがやってきた。こどもたちは木の上^{うえ}ににげたが、もうにげばがなくなってしまう…。

⑭『^こたぬきの子』

^{ますいみつこ}増井光子/ぶん ^{たきなみあきお}滝波明生/え ^{しんにほんしゅつぱんしや}新日本出版社 《4 8》

ちいさなたぬきがうまれたよ。とうさんだぬきがせつせとたべものを^こはこんだおかげで、子だぬきたちはげんきいっぱい。

⑪『おさらをあらわなかったおじさん』

^{ふり}フィリス・クラジラフスキー/文 ^{みつよしなつや}光吉夏弥/訳 ^{いわなみしよてん}バーバラ・クーニー/絵 ^{いわなみしよてん}岩波書店 《A E ク》

ある日おじさんはおさらをあらわなかった。つぎの日もそのつぎの日もずっとあらわなかったら…。

⑬『すんだことはすんだこと』

^{さいわ}ワンダ・ガアグ/再話・え ^{ふくいんかんしよてん}佐々木マキ/やく ^{ふくいんかんしよてん}福音館書店 《M》

おやじさんののらしごととおかみさんのいえのしごと、どっちがたいへん？そうだ、とりかえっこしてみよう。

⑮『こぐまのくまくん』

^{ふくいんかんしよてん}E.H. ミナリック/ぶん ^{ふくいんかんしよてん}モーリス・センダック/え ^{ふくいんかんしよてん}まつおかきょうこ/やく ^{ふくいんかんしよてん}福音館書店 《Eセ》

きょうはくまくんのおたんじょうび。けれども、おかあさんはいないし、バースデーケーキもありません。そこで、くまくんは…。